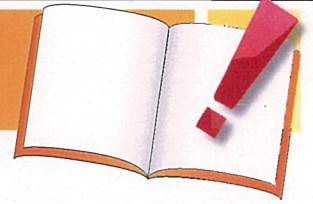


株式会社中川パッケージ

安心の包装を徹底追究し革新の次世代パッケージを実現



! 安心のパッケージを継続的に提案

- ▶ 顧客要望に応じて、パッケージの企画から設計、資材調達、落下衝撃試験、生産までを社内で一貫して実施。約 1,000 社との取引を通じて豊富なノウハウを蓄積、設計力に大きな強み。
- ▶ 明治期に日本初の緩衝材「木綿（もくめん）」を商品化するなど、常に時代ニーズを読み取り、最新技術を採用しながら、新たなパッケージの提案を継続的に実施。

! 知恵の使いどころ：フィルムを用いた次世代パッケージ

- ▶ 内容物をフィルムで挟み込んで包装するオリジナル技術「ユニフロート」を開発。フィルムを用いたパッケージには数多くの優位性があり、将来的には包装の主流になると予想。
- ▶ 切り込みを少なくするなど、板紙の強度を確保しながら、内容物を挿入しやすく、しかも開封容易なパッケージを設計。



省資源

発泡緩衝材が不要。開封後のゴミは大幅に削減

安心輸送

高強度フィルムでの空中保持。高い衝撃吸収性。精密機械もしっかりガード。

デザイン

中身が見えるパッケージ。ギフトやディスプレイに使い、フィルムにメッセージが書き込み可能。

効率化

挟み込むだけの梱包。作業の大幅効率化も可能。



! 私たちのチャレンジ

- ▶ 開封後のゴミ減量化ニーズは、企業より消費者の方が高いことから、個人を対象に、まずはブライダル・ギフト向けのパッケージで市場開拓をはかり、知名度をアップさせること。
- ▶ 社内専任チームを結成、推進体制のさらなる強化。
- ▶ ライフサイクル分析などにより、大幅な環境負荷削減を「見える化」し、顧客にアピールすること。
- ▶ 多様なパッケージの品揃えを確保し、市場拡大とコスト低減をはかること。



● 会社概要

代表者	中川 仁
所在地	京都府京都市南区唐橋井園町 48
事業概要	ダンボール、梱包、包装、緩衝材の製造販売
電話番号	075-681-1551 URL http://www.nakagawa-pkg.co.jp/